

講演会「子どもを守る『攻める防犯』」

事業実績

開催日	令和6年1月20日(土)	実施団体	四谷地区青少年育成委員会
会場	四谷地域センター多目的ホール	参加者	45名

事業の内容

四谷地区青少年育成委員会全体会において、「攻める防犯」を提唱されている出口保行先生の講演会を行った。その後、四谷警察署からの四谷地域の子どもを守る防犯についての現状報告、新宿区子ども家庭課から「ピーポ100ばんのいえ」活動の取り組みについての報告を受けた。

当日の様子

被害者の目線ではなく、加害者の目線で防犯を考えること、人は「自分に都合の良い情報だけ収集し、悪い情報は入らない」傾向があるという指摘があった。講演の途中で〇×クイズがあり、統計に基づいた犯罪が起きやすい状況を学んだ。

工夫した点

町会の防犯担当者、小中学校 PTA、民生委員・児童員会等、防犯活動や子どもにかかわる団体に参加を依頼した。

改善点
気づいた点等

育成委員会で実施している「あいさつ運動」、「ピーポ110ばんのいえ四谷安全安心マップ」、「防犯パトロール」活動は、“効果があるのか実感が持てない”という声があるが、“何も起きてないことが成果である”と気づいた。今後もこれらの活動を実施し、地域にあわせた防犯活動を実施していきたい。

イベントの様子・参加者の声



周知用チラシ



当日の様子

育成会の活動そのものが「犯罪を思いとどまらせる」と実感した。

「良かれと思って子どもにかける一言が子どもに大きな影響を与える」という話にドキッとしました。